

立命館経済学

第48巻 第6号

2000年2月

内 容

論 説

- 日・米・加非製造業における自己資本経常利益率
決定メカニズムの解明……………伊 藤 研 一 弘 1
道 明 義 裕 井 澤 司
- Excessive or Insufficient Entry under Cournot
Oligopoly with Product Differentiation……………大 川 隆 夫 33
- VARモデルにおける共和分,
ECM因果関係の分析……………浅 井 学 41
- 教育補助と経済成長の逆説的相関……………呉 湘 華 60
四 谷 晃 一 平 田 純

書 評

- 『アジア太平洋の地域統合』……………山 浦 雄 三 80
——Pekka Korhonen 著『Japan and Asia Pacific Integration
～ Pacific romances 1968-1996』——

学位論文審査報告

- 黄 玉琴「台湾における経済発展と設備投資行動」…………… 87
- 1999年度各種研究会開催一覧…………… 90
- 『立命館経済学』第48巻総目次(1999年度)…………… 93

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第48巻・第4号

坂野 光俊教授退任記念論文集の刊行にさいして……………	山 田 彌
財政危機と財政改革……………	鶴 田 廣 巳
産業のグローバル化と公共事業……………	東 郷 久
EU 構造基金とスウェーデンのリージョン……………	藤 岡 純 一
災害の政治経済学の展開と課題……………	宮 入 興 一
現代の社会保障と規範論アプローチ……………	山 田 誠
——社会契約主義, 国家中心主義と効用主義——	
ニューヨーク市の構造転換と分極化……………	横 田 茂
国際会計基準の導入と税・財政政策の課題……………	飯 野 公 央
国防削減下におけるアメリカ軍事産業の再編過程……………	河 音 琢 郎
世界開発ネットワークと大学……………	堀 田 牧 太 郎
少子高齢化が地方財政に与える長期効果に関する分析……………	本 田 豊
——岐阜県大垣市を事例として——	
The Impact of Capital Tax Competition on Public Input Provision in the Presence of Intersectoral Substitutability and Interindustry Factor Mobility……………	
	松 本 睦
坂野 光俊教授略歴・主要著作目録	

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第48巻・第5号

故上野俊樹教授追悼号の刊行にさいして……………	山 田 彌
イデオロギーの科学と科学のイデオロギー化……………	西 原 誠 司
——上野俊樹先生の学問的精神と経済学史研究——	
大規模銀行合併と Too-big-to-fail 問題……………	高 田 太 久 吉
ザクセン州の産業再編とグローバリゼーション下の ドイツ資本主義……………	金 谷 義 弘
インドネシアにおけるベンツとクライスラーの事業統合……………	野 村 俊 郎
バブル経済の崩壊と90年代不況・異常円高……………	島 津 秀 典
——資本主義の「国際化」と「国民経済」との対立・矛盾の観点から——	
社会保障制度改革とこれからの高齢者……………	丹 下 晴 喜
ワルラス経済学の方法論批判序説……………	杉 野 罔 明
——経済学体系とその方法に対する批判のための予備的考察——	
現代経済と情報社会……………	高 木 彰
ヘーゲル論理学・本質論「本質」と「資本」の方法……………	角 田 修 一
——『経済学批判要綱』の方法——	
米国の軍民統合戦略と経済覇権の回復……………	藤 岡 惇
統計表中之江蘇電業……………	金 丸 裕 一
J. London, <i>The Scarlet Plague</i> ……………	辻 井 榮 滋
——人類終焉の物語——	
「消費社会」における生活の「豊かさ」……………	森 脇 丈 子
——生活の「豊かさ」の基礎的経済条件について——	
故上野俊樹教授を偲ぶ	
僚友, 上野俊樹さんを偲ぶ……………	戸 木 田 嘉 久
上野俊樹さんを偲んで……………	三 好 正 巳
上野俊樹教授略歴・主要著作目録	

発行所 立命館大学経済学会